

夢や目標を探し求める「探求」と

課題の設定とその解決策を探し求める「探究」の実践

進学を含め自己の夢や目標を実現するために必要な力の育成と

課題を自ら発見・解決する姿勢や能力を育成

「たんきゅう」し続ける3年間

本校は、進学を重視した単位制高等学校として、学力の向上に向けた教科・科目を年次進行に合わせて設置するとともに、希望する進路に応じた丁寧な指導を行うことで、生徒の個性と可能性の伸長を図っています。また、**キャリア教育を教育活動全体で実践**することにより、考え抜いたり、協力したり、行動したりする力の育成を目指しています。これらの考え方の基盤となっているのが、「たんきゅう」なのです。

変化が非常に早く、先を予測することが困難な現代において、自分の人生をどのように考え、行動したらよいでしょうか。単に知識や技能を身に付けるだけでは対応できません。課題を自ら発見・解決する姿勢や能力、他者との関わりを尊重する中で新たな価値を創出することが必要です。

横浜清陵高校は、県教育委員会より「**総合的な探究の時間**」の教育課程研究開発校に指定されており、充実した探究的な学びの実践と研究に取り組んでいます。

「総合的な探究の時間」において、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現といった問題の解決や探究の過程を学習し、**教科等横断的に「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業実践につなげるとともに行事や部活動にも資するカリキュラムを開発**することを研究主題としています。また、「多文化共生」の視点を重視しながら、地域や外部機関との連携体制を強化し、**生徒の進路実現に資する取組**となるよう進めています。

総合的な探究の時間

step1

グループ活動等を通して、探究プロセスを身に付ける

step2

探究テーマを設定し
問いや助言を
参考にしながら成果を
発表する

step3

テーマを「自分事」としてとらえ、より深い探究に主体的に取り組む姿勢を醸成す

すべての教科における探究的な学びへ

行事や部活動の充実へ

進路実現へ